

全国

ぜんこく
しぎかいじゅんぽう平成30年
(2018年) 6月5日
毎月3回5の日に発行

第2050号

発行 全国市議会議長会

〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-2
代表 TEL 03(3262)5234
旬報 TEL 03(3262)2309
発行人 滝本 純生

http://www.si-gichokai.jp

市議会旬報

正副会長
地方議会議員の
厚生年金加入への法整備を要請

竹下自民党総務会長

山田一仁会長（札幌市議会議長）はじめ正副会長は5月16・17日、竹下亘・自由民主党総務会長ら与党の要職に面談し、厚生年金への地方議会議員の加入のための法案が、今国会で確実に提出され成立することを目指し、あらためて地方議会議員の現状と法案の必要性について説明する機会を与えていただくなど、法案成立に力添えされたい旨の要望を行った。

なお、山田会長は5月9日と22日にも国会議員への要望活動を行っている。

与党要職に面談―

【面談者】（面談順）

- ▽竹下亘・自由民主党総務会長
- ▽岸田文雄・同党政務調査会長
- ▽金田勝年・同党幹事長代理
- ▽片山さつき・同党政務調査会長代理
- ▽高野光二郎・同党参議院政策審議会副会長



挨拶する増田会長

全国自治体病院経営都市議会協議会は5月9日、都市セクターホテルで第76回理事会の後、第46回定期総会を開催

病院協

新会長に天沼盛岡市議長

した。

総会では、増田暢之会長（磐田市議会議長）から「自治体病院は、公的医療機関でなければならぬ」との挨拶があった。



来賓挨拶する細田議連会長

第46回
総会

れば対応困難な多くの不採算医療を担っており、非常に厳しい状況にある。安定的経営、地域に必要な良質な医療の継続的提供のため、精力的な活動を行う必要がある」などの挨拶をした。

来賓挨拶では、細田博之・自治体病院議員連盟会長から「消費税の問題について、診療報酬では対応しきれていない。市の負担も大きくなっている。31年度税制改正を踏まえ、改善のため、働きかけを強めていく」などの挨拶があった。また、来賓の西川一誠



岸田自民党政調会長

- ▽松下新平・同党人事局長
- ▽橋本聖子・同党参議院議員会長
- ▽森山裕・同党国会対策委員

- ▽原田憲治・同党総務部会長
- ▽金子万寿夫・同党総務部会
- ▽石田真敏・同党国会対策副委員長（筆頭）
- ▽榎屋敬悟・公明党政務調査会長代理
- ▽磯崎仁彦・自由民主党政務調査会副会長
- ▽秋野公造・公明党総務部会長
- ▽山田一仁札幌市議会議長

【要望参加者】

〔会長〕

長

〔副会長〕

- ▽古川昌俊千歳市議会議長
- ▽下山文雄弘前市議会議長
- ▽森脇勇人松江市議会議長



榎屋公明党政調会長代理



病院協総会の模様

・全国自治体病院開設者協議会会長（福井県知事）のメッセージを披露（事務局代読）した。

講演を聴取した後、30年度から新たに加盟した▽留萌市

【2面へ続く】



選考結果を報告する藤浦誠一委員長



監査結果を報告する鈴木監事

【1面から続く】
 ▽北秋田市▽松本市▽春日部市▽伊東市▽湖西市▽郡上市▽綾部市▽一部事務組合下北医療センター▽福生病院組合▽掛川市・袋井市病院企業団の8市3組合を紹介。事務報告を了承後、協議に入った。平成29年度決算では、監事を代表して、鈴木啓二監事（北茨城市議会議長）から監査結果の報告があり、29年度決算を認定した。

平成30年度事業計画（案）では、事業計画と計画に基づく会議・活動日程について、原案の通り決定した。



新役員を代表して挨拶する天沼新会長

平成30年度予算（案）では、加盟団体の負担金を主な歳入とする30年度予算を原案の通り決定した。

役員改選では、藤浦誠一役員選考委員長（飯塚市議会議長）から、総会に先立ち開催した役員選考委員会の結果、会長候補者に天沼久純盛岡市議会議長を推薦するほか、副会長、監事、理事候補者の推薦について報告があり、報告の通り、新役員を選任した（平成30・31年度役員市一覧（理事市除く）を下掲）。その後、新役員を代表して、天沼新会長から「病院経営を取り巻く環境は大変厳しい状況にある。目的達成のため、全力を傾注する」などの就任挨拶があった。また、前役員を代表して、増田前会長から退任挨拶があった。その後、規約と選任基準に基づき、増田前会長に相



小倉総務大臣政務官

談役を委嘱した。

決議では、事務局から提案説明があり、満場一致でこれを決定した（下掲）。

総会終了後、天沼新会長と増田相談役は、小倉将信・総務大臣政務官に面談し、決議書を手交の上、要望、意見交換を行った。ほかの役員・会員も、地元選出の国会議員らに要望活動を行っている。

なお、講演では、伊藤正志・総務省自治財政局公営企業課長から「公立病院改革の現状について」と題し▽公立病院の現状・課題▽公立病院改革の推進について説明があった。

【平成30・31年度役員市一覧（理事市除く）】

▽会長＝盛岡市

▽副会長＝釧路市、いわき市、

※決議（前文省略）

一、地域医療の中核を担う自治体病院の経営基盤の安定化のため、特に小児医療、救急医療、精神科医療、へき地医療、高度医療、周産期医療等に対し、財政措置の拡充強化を図ること。

一、新しい専門医制度については、若手医師、女性医師が地方にバランスよく配置されるなど、医師の地域偏在、診療科偏在が是正されるよう、必要な支援を行うこと。

一、消費税率の引上げは、社会保障の安定財源を確保するための重要な改革であるが、医療機関の税負担が増大していることを踏まえ、自治体病院の経営に深刻な影響を与えないよう適切な措置を講じること。

一、自治体病院における医師・看護職員等の不足を解消するため、適切かつ万全の措置を講じること。

一、医師の地域偏在を解消するため、医師不足地域への一定期間勤務の義務付けや、地域枠で入学した学生等地域医療に従事する医師のキャリア形成支援など、地域における医療提供体制を確保すること。

一、医師の診療科偏在を解消するため、診療科ごとのバランスのとれた医師育成方策を確立すること。

一、救急患者の受入不能という事態を防止するため、地域の現状を踏まえ、各種救急医療機関の受入能力の拡大など、救急医療体制の確保及び更なる充実を図ること。

一、出産・育児等により離職している女性医師や看護職員の復職を促すため、院内保育所の整備や短時間勤務制の導入など、健康で安心して働き続けられる職場環境の更なる整備を促進すること。

一、医師、看護職員の負担を軽減するため、勤務環境の改善はもとより、医師事務作業補助者の必要人員確保などのための財政措置を拡充すること。

一、東日本大震災被災地の地域医療を確保していくため、引き続き被災地域の自治体病院に対し、全面的な支援措置を講じること。

以上、決議する。

平成三十年五月九日

第四十六回 全国自治体病院経営都市議会協議会 定期総会

更なし

議会位置表示変更

▽奥州市（岩手県）

〒023-8501 岩手県奥州市水沢大手町1-1

所在地、電話番号、ファックス番号は変更なし

▽奥州市（岩手県）

〒843-8639 佐賀県武雄市武雄町大字昭和12-10

電話番号、ファックス番号は変更

新庁舎落成

▽桶川市（埼玉県）

金沢市、藤沢市、岐阜市、福知山市、出雲市、高松市、天草市

▽監事＝滝川市、橋本市

【相談役】磐田市

基地協 基地対策関係施策の充実強化に 関する要望(案)について協議

正副会長・監事・相談役会議(於・綾瀬市)



基地協会長
小比類巻正規 (三沢市)

全国市議会議員会基地協議会(会長＝小比類巻正規三沢市議会議員)は5月15日、綾瀬市で正副会長・監事・相談役会を開催した。

・綾瀬市長から開催市市長として挨拶があった。続いて、事務報告を了承し、協議に入った。

協議では、①基地対策関係施策の充実強化に関する要望案②要望活動の班編成③第91回理事会及び基地関係国会議員との情報連絡会の運営④今後の会議・要望活動日程についてを議題とし、それぞれ了承した。

病院協 天沼会長が経営安定化のための財政措置を要望 医師不足・偏在の早期解消

自治体病院議連総会で

席し、要望した。

全国自治体病院経営都市議会協議会の天沼久純会長(盛岡市議会議員)は、5月15日、古賀源一郎副会長(天草市議会議員)とともに、都市セクターホテルで開かれた自治体病院議員連盟(会長＝細田博之・衆議院議員)の総会に出



要望する天沼病院協会長



古賀病院協副会長

ため上げる観点から、ご参集の方々の知恵を貸していただきたい」などの挨拶があった。

関係団体からの要望聴取では、はじめに、西川一誠・全国自治体病院開設者協議会会長(福井県知事)から①新専門医制度の改善②医師確保・偏在対策③地域の実情に応じた地域医療構想の推進④地域医療介護総合確保基金の充実⑤自治体病院への財政支援⑥消費税制度の改善⑦粒子線治療の利用促進⑧東日本大震災で被災した自治体病院への支援⑨豪雪等自然災害対策への

る。病院経営を圧迫するためではなく、豊かな福祉社会を作る

支援について、現状を説明の上、要望した。続いて、天沼病院協会長、遠見公雄・全国自治体病院協議会会長が要望した。

天沼病院協会長からは①経営基盤の安定化のための財政措置の拡充強化②医師不足・偏在の早期解消の2点に絞って要望している(左下掲)。

その後、要望に対し、総務省、厚生労働省、文部科学省から説明があった。



(左から)谷議連事務局長、挨拶する細田同会長、森同幹事長

最後に、森英介・議連幹事長(衆議院議員)から「地域医療最後の砦である自治体病院の経営環境が悪化する中、今後、働き方改革や消費税率引き上げなどが課題となるが、業務が少しでも改善されるよう、細田会長を先頭に、議連が力を合わせていきたい」などの挨拶があった。

なお、会議では、古川俊治・参議院議員、あべ俊子・衆議院議員から発言があった。



細田議連会長

1点目、経営基盤の安定化のための財政措置の拡充強化について。地域医療の中核を担う自治体病院の経営基盤安定のため、特に、小児・救急・精神科・へき地・高度・周産期医療などに対する財政措置のさらなる拡充強化が必要不可欠であるのでよろしくお願いしたい。

2点目、医師不足・偏在の早期解消について。現在、医師確保対策の実施体制の強化や医師養成過程を通じた医師確保対策の充実などが盛り込まれた医療法及び医師法の一部を改正する法律案が提出されている。また、厚生労働省でも医師養成数などに関する検討が行われているが、若手・女性医師が地方にバランスよく配置されるなど、地域・診療科の偏在是正のため必要な支援を講じられたい。

※天沼会長要望要旨

本格的な人口減少・超高齢社会において自治体病院が、地域のニーズに対応した適切かつ良質な医療を継続的に提供するため、2点に絞って要望する。



自治体病院議連総会の模様

【自治体病院議員連盟】
▽会長＝細田博之(衆議院議員)▽幹事長＝森英介(同)▽事務局長＝谷公一(同)▽顧問＝津島雄二(前会長)▽会員(会長・幹事長・事務局長・顧問除く)＝衆・参議院議員157名

▽議長	▽羽生	▽伊達(福島)	▽御前崎
遠藤嘉昭(3・22)	齋藤隆(5・2)	菊地邦夫(5・1)	村松学(4・1)
▽宮若	▽西都	中武邦美(5・2)	▽東海
高橋弘(4・6)	森川和美(5・2)	▽中野(長野)	石濱晋(4・1)
▽南陽	▽始良	森福子(5・8)	▽伊賀
小野澤康弘(4・6)	伊藤嘉起(5・9)	小林忠一(5・1)	田楨公博(4・1)
▽川越	▽清須	三原政平智春(5・1)	▽綾部
早川直久(4・11)	副議長	▽小松島	梅原正巳(4・1)
堀岡敏喜(4・11)	▽豊前	廣田和三(5・1)	▽八幡
猪股文彦(4・13)	▽宮若	▽伊予	大東康之(4・1)
高野毅(4・13)	谷口重隆(3・22)	北橋豊作(5・1)	▽伊丹
岩田佐俊(4・13)	▽南陽	▽うきは	谷澤伸二(4・1)
黒澤芳彦(4・17)	川台猛(4・6)	江藤芳光(5・1)	▽赤穂
瓢敏雄(4・18)	山木綾子(4・6)	小松穗積(5・2)	柳生信(4・1)
▽赤穂	▽川越	▽男鹿	▽奈良
▽大田(島根)	蔵満秀規(4・11)	▽京都	倉吉
石橋秀利(4・19)	三浦義光(4・11)	▽奈良	▽倉吉
▽三次	▽佐渡	▽桜井	▽宇部
小田伸次(4・20)	中川直美(4・13)	大西亘(5・7)	▽鳴門
▽御前崎	▽逗子	▽美濃	▽小松島
杉浦謙二(4・23)	丸山治章(4・13)	二見健介(5・9)	▽阿南
新良守克(4・24)	▽伊賀	▽綾瀬	▽大洲
田中哲治(4・25)	生中正嗣(4・13)	比留川政彦(5・9)	▽唐津
古内秀宣(4・25)	▽北秋田	▽岩倉	▽荒尾
▽坂戸	赤穂	大野慎治(5・9)	▽上天然
田中哲治(4・25)	汐江史朗(4・18)	▼事務局長	▽宇城
大前誠治(4・25)	東田匡弘(4・19)	▽盛岡	▽大分
▽丸亀	▽大田(島根)	中村俊行(4・1)	▽日田
野田忠治(4・25)	林茂樹(4・19)	▽秋田	▽浦添
田形清信(4・26)	▽武雄	富樫純一(4・1)	▽能代
山中昭(4・26)	▽三次	加藤博勝(4・1)	▽比嘉さつき
山口義文(4・26)	▽神埼	高梨敏彦(4・1)	▽吉岡康隆
飯田彰一(4・27)	▽坂井	野口和弘(4・1)	▽比嘉さつき
▽伊達(福島)	▽坂戸	松田秀治(4・1)	▽吉岡康隆
佐々木彰(5・1)	▽丸亀	小川一彦(4・1)	▽吉岡康隆
▽中野(長野)	▽国東	北村高(4・1)	▽吉岡康隆
原澤年秋(5・1)	▽上田	平野誠(4・1)	▽吉岡康隆
森本富夫(5・1)	▽静岡	飯田正俊(4・1)	▽吉岡康隆
▽小松島	▽香南	望月俊明(4・26)	▽吉岡康隆
武田清(5・1)	▽神埼	北本洋介(4・26)	▽吉岡康隆
▽伊予	佐川秋夫(5・1)	▽富士見	▽吉岡康隆
佐川秋夫(5・1)	▽神埼	本多忠嗣(4・1)	▽吉岡康隆

6月5日現在の市区数

指定都市	20市
中核市	54市
施行時特例市	31市
一般市	686市
特別区	23区
計	814

指定都市	20市
中核市	54市
施行時特例市	31市
一般市	686市
特別区	23区
計	814

